

1. 流動比率の問題

(1) 次の資料から、流動比率を求めよ。ただし、繰延資産はなかったものとする。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

固定資産	¥ 37,845,700
資産合計	¥ 55,298,000
流動負債	¥ 8,567,600

答 203.7%

(2) 次の資料から、流動比率を求めよ。ただし、繰越利益剰余金は710千円であった。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

貸		借	
現金預金	5,490	支払手形	()
受取手形	6,320	買掛金	6,160
売掛金	8,040	短期借入金	3,790
有価証券	2,950	資本金	28,000
商品 ()		資本準備金	3,620
建物	13,750	利益準備金	2,750
備品	4,510	繰越利益剰余金	()
	<u>50,280</u>		<u>50,280</u>

答 210.7%

(3) 次の資料から、流動比率を求めたところ202.5%になった。売掛金はいくらであったか。

現金預金	¥ 3,640,000
受取手形	¥ 5,198,000
売掛金	X
有価証券	¥ 2,070,000
商品	¥ 4,785,000
支払手形	¥ 6,291,000
買掛金	¥ 3,867,000
短期借入金	¥ 1,682,000

答 ¥ 8,283,000

2. 当座比率の問題

(1) 次の資料から、流動比率が187.5%のとき、当座比率を求めよ。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

現金預金	¥10,386,000
受取手形	¥52,790,000
売掛金	¥96,452,000
有価証券	¥33,178,000
商品	¥219,469,000
備品	¥75,928,000

答 87.7%

(2) 次の資料から、当座比率を求めよ。ただし、有価証券のうち

¥1,000,000は、投資有価証券であった。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

現金預金	¥6,427,000
受取手形	¥7,186,000
売掛金	¥16,592,000
有価証券	¥2,673,000
商品	¥9,894,000
支払手形	¥6,935,000
買掛金	¥15,458,000
長期借入金	¥9,725,000

答 142.4%

(3) 次の資料から、当座比率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

貸借対照表

(単位：千円)

現金預金	7,350	支払手形	5,980
受取手形	6,445	買掛金	14,835
売掛金	10,980	未払金	1,900
有価証券	2,820	短期借入金	3,450
商品	8,160	資本金	59,300
建物	21,500	資本準備金	5,460
備品	4,720	利益準備金	8,050
土地	37,000		
	<u>98,975</u>		<u>98,975</u>

答 105.5%

3. 自己資本利益率の問題

(1) 次の資料から、自己資本利益率を求めよ。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

資 産 合 計	¥ 8 2 7 , 1 0 9 , 0 0 0
負 債 合 計	¥ 4 7 6 , 9 3 5 , 0 0 0
当 期 純 利 益	¥ 2 8 , 8 5 4 , 0 0 0

答 8.2%

(2) 次の資料から、自己資本利益率を求めよ。ただし、利益剰余金は資本金の1/4の金額に等しいものとする。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

資 本 金	¥ 1 0 , 0 0 0 , 0 0 0
資 本 剰 余 金	¥ 1 , 3 0 0 , 0 0 0
利 益 剰 余 金	()
(うち当期純利益	¥ 2 , 0 9 0 , 0 0 0)

答 15.1%

(3) 次の資料から、自己資本利益率を求めたところ9.25%になった。資本剰余金はいくらであったか。

資 本 金	¥ 7 8 , 3 6 5 , 0 0 0
資 本 剰 余 金	X
利 益 剰 余 金	¥ 1 6 , 4 9 2 , 0 0 0
(うち当期純利益	¥ 1 0 , 8 0 4 , 0 0 0)

答 ¥ 2 1 , 9 4 3 , 0 0 0

4. 売上高純利益率の問題

(1) 次の資料から、売上高純利益率を求めよ。ただし、売上高総利益率は54%とする。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

売上高	¥6,350,000
売上総利益	()
販売費・一般管理費	¥2,341,000
営業外収益	¥1,156,000
営業外費用	¥1,394,000

答 13.4%

(2) 次の資料から、売上高純利益率を求めよ。ただし、当期の商品回転率は9回であった。なお、商品回転率は商品有高の平均と売上原価を用いて計算している。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

損益計算書		(単位：千円)	
期首商品棚卸高	5,390	売上高	103,740
当期仕入高	()	期末商品棚卸高	11,900
売上総利益	()		
	()		()
販売費・一般管理費	17,090	売上総利益	()
営業外費用	4,810	営業外収益	5,865
当期純利益	()		
	()		()

答 9.5%

(3) 次の資料から、売上高純利益率を求めたところ5.2%になった。営業外費用はいくらであったか。

損益計算書		(単位：千円)	
期首商品棚卸高	17,584	売上高	()
当期仕入高	62,093	期末商品棚卸高	24,859
売上総利益	()		
	()		93,609
販売費・一般管理費	11,475	売上総利益	()
営業外費用	X	営業外収益	1,856
当期純利益	()		
	()		()

答 ¥738,000

5. 売上高総利益率の問題

(1) 次の資料から、売上高総利益率を求めよ。ただし、売上高は当期商品仕入高の1.5倍である。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

売上高	()
当期商品仕入高	¥ 28,700,000
期首商品棚卸高	¥ 3,140,000
期末商品棚卸高	¥ 3,560,000

答 34.3%

(2) 次の資料から、売上高総利益率を求めよ。ただし、当期の営業利益は¥10,350,000であった。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

損益計算書 (単位：千円)

期首商品棚卸高	7,913	売上高	()
当期仕入高	96,017	期末商品棚卸高	8,320
売上総利益	()		
	()		()
販売費・一般管理費	21,600	売上総利益	()
営業外費用	()	営業外収益	4,530
当期純利益	10,890		
	()		()

答 25.0% (25%)

(3) 次の資料から、売上高総利益率を求めたところ28.8%になった。期首商品棚卸高はいくらであったか。

売上高	¥ 68,250,000
当期商品仕入高	¥ 47,913,000
期首商品棚卸高	X
期末商品棚卸高	¥ 14,395,000

答 ¥ 15,076,000

6 . 売上原価率の問題

(1) 次の資料から、売上原価率を求めよ。ただし、期首商品棚卸高は期末商品棚卸高の $\frac{4}{5}$ とする。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

売上高	¥ 34,120,000
仕入高	¥ 21,650,000
期首商品棚卸高	()
期末商品棚卸高	¥ 9,315,000

答 58.0% (58%)

(2) 次の資料から、売上原価率を求めよ。ただし、当期の自己資本利益率は5.2%、売上高純利益率は13%であった。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

資本金	¥ 85,720,000
資本剰余金	¥ 12,460,000
利益剰余金	¥ 10,820,000
仕入高	¥ 33,920,000
期首商品棚卸高	¥ 7,510,000
期末商品棚卸高	¥ 8,620,000

答 75.3%

(3) 次の資料から、売上原価率を求めたところ72.5%になった。仕入高はいくらであったか。

売上高	¥ 85,760,000
仕入高	X
期首商品棚卸高	¥ 9,382,000
期末商品棚卸高	¥ 10,421,000

答 ¥ 63,215,000

7. 損益分岐点分析の問題

(1) 次の資料における売上高はいくらか。ただし、損益分岐点の売上高は ¥ 5 4 , 8 0 0 , 0 0 0 であった。

売 上 高	X
変 動 費	¥ 4 3 , 2 1 5 , 0 0 0
固 定 費	¥ 1 8 , 0 8 4 , 0 0 0

答 ¥ 6 4 , 5 0 0 , 0 0 0

(2) 次の損益分岐点に関する資料から、目標営業利益を損益分岐点売上高の 1 2 . 4 % としたときの販売数量は何個か。

販 売 価 格	@ ¥ 8 , 0 0 0
変 動 売 上 原 価	@ ¥ 4 , 0 0 0
変 動 販 売 費	@ ¥ 1 , 5 2 0
固 定 費	¥ 1 2 , 4 0 0 , 0 0 0

答 7 , 0 0 0 個

(3) ある製品の売上高が ¥ 9 4 5 , 0 0 0 のとき、営業利益が ¥ 2 1 , 6 0 0 で、売上高が ¥ 1 , 4 8 5 , 0 0 0 のとき、営業利益が ¥ 1 0 8 , 0 0 0 になる。この製品の損益分岐点の売上高はいくらか。ただし、この製品の 1 個あたりの販売単価は ¥ 6 7 5 であった。

答 ¥ 8 1 0 , 0 0 0

8 . 商品回転率の問題

(1) 次の資料から , 売上原価によって商品回転率を求めよ。なお , 商品有高は平均によること。(回転率の小数第 1 位未満 4 捨 5 入)

売 上 高	¥ 4 6 , 1 8 1 , 0 0 0
仕 入 高	¥ 3 6 , 2 8 0 , 0 0 0
期末商品棚卸高	¥ 8 , 7 0 5 , 6 0 0
売 上 総 利 益	¥ 1 0 , 4 9 7 , 2 0 0

答 4 . 2 回 (転)

(2) 次の資料から , 売上原価によって商品回転率を求めよ。ただし , 売上高総利益率は 3 0 % であった。なお , 商品有高は平均によること。

(回転率の小数第 1 位未満 4 捨 5 入)

当期純仕入高	¥ 9 8 , 6 0 0 , 0 0 0
期首商品棚卸高	¥ 1 0 , 7 0 0 , 0 0 0
売 上 総 利 益	¥ 4 2 , 0 0 0 , 0 0 0

答 8 . 9 回 (転)

(3) 次の資料から , 商品回転率を求めたところ 9 . 5 回になった。期末商品棚卸高はいくらであったか。

当期純仕入高	¥ 5 0 , 3 8 1 , 0 0 0
期首商品棚卸高	¥ 4 , 7 2 1 , 0 0 0
期末商品棚卸高	X

答 ¥ 5 , 6 8 3 , 0 0 0

9. 受取勘定回転率の問題

(1) 次の資料から、受取勘定回転率を求めよ。

(回転率の小数第1位未満4捨5入)

受取手形	¥ 2,413,900
売掛金	¥ 8,506,700
売上原価	¥ 93,082,540
売上総利益	¥ 15,796,200

答 10回(転)

(2) 次の資料から、受取勘定回転率を求めよ。ただし、当期の売上高は ¥147,380,000 であり、自己資本利益率は2%、流動比率は210%であった。(回転率の小数第1位未満4捨5入)

貸借対照表		(単位：千円)	
現金預金	9,360	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	15,320
売掛金	()	資本金	()
商品	8,420	資本準備金	4,900
短期貸付金	1,340	利益準備金	4,100
建物	23,900	繰越利益剰余金	3,000
備品	()	(うち当期純利益 1,080)	
	<u>75,500</u>		<u>()</u>

答 5.7回(転)

(3) 次の資料から、受取勘定回転率を求めたところ9.2回になった。受取手形はいくらであったか。

受取手形	X
売掛金	¥ 4,793,000
売上高	¥ 86,250,000

答 ¥ 4,582,000